

■ IDメッセージの編集

ID Edit キーを押します。選択中の ID メッセージが表示されます。

■ シンボルはブランクを示します。この場所にはテスト信号が表示されます。スペースはテスト信号を覆い隠します。

■ シンボルはこの位置がセーフ・エリアから外れていることを示しています。その領域にテキストを入力するには、ID メッセージを左（より小さい番号の H 位置）に移動します。

矢印キーと英数字キーを使用してテキストを入力します。

■ ID位置の設定

ID メッセージをスクリーンの別の位置または垂直帰線期間内に移動するには、最初に **Shift** キーを押し、次に **ID Edit** キーを押します。そしてカーソル（矢印）キーを使用してメッセージを移動します。垂直帰線期間を選択する場合は、V を 1 にします。

■ 特別設定

次に示す設定はユーティリティ・メニューから変更できます。ユーティリティ・メニューに入るには、**Lock Out** キーを押しながら **On** キーを押します。▲ および ▼ キーを使用してメニュー項目を選択します。

ビデオ規格 (SELECT STNDRD)

◀および▶キーを使用して、ビデオ規格/信号セット (PAL、NTSC、NTSC JAPAN、および USER) を選択します。

ユーザ信号セット (SEL USER SIGS)

Enter ボタンを押して、ユーザ信号セットをエディットします。詳細については、ユーザ・マニュアルを参照してください。

オート・パワー・ダウン (AUTO PWR DOWN)

オート・パワー・ダウンは 10 分間に渡ってキー入力がない場合に、電源をオフにします。◀および▶キーを使用して、イネーブルまたはディスエーブルを選択します。

VITS挿入 (VITS SIGNALS)

◀および▶キーを使用して、VITS をオン/オフします。

バッテリー・タイプ (BATTERY TYPE)

◀および▶キーを使用して、ディスポーザブル（アルカリ）バッテリーまたはリチャージャブル（ニッカド）バッテリーを選択します。オプションのバッテリー・バックを使用している場合は、リチャージャブルを選択します。

※ メニューから抜け出るには、四角のキーのどれかを押すか、“Exit Menu”項目を選択して、Enter キーを押します。

■ テスト信号/信号の直接選択

本機器のテスト信号は、**Test Signal** キーを使用して選択できます。また、英数字キーを使用して直接選択することもできます。テスト信号のリストから希望の信号を選択するには、**Test Signal** キーを繰り返して押すか、**Test Signal** キーを 1 度押し、▲ および ▼ キーを使用してリストをスクロールします。

本機器が通常のオペレーティング・モードでメニューが表示されていない場合、文字キーを使用して信号を直接選択できます。本機器が備えているテスト信号とそれに対応するキーを以下に示します。

PAL 信号 セット	NTSC 信号 セット	NTSC JAPAN 信号 セット	キ-
75 % ㄱ-	SMPTE ㄱ-	SMPTE ㄱ- *	A
100 % ㄱ-	75 % ㄱ-	75 % ㄱ- *	B
75 % ㄱ- / レッド	ｺﾝﾊﾞｰﾚﾝｽ	SNG ㄱ- *	C
100 % ㄱ- / レッド	ﾍﾞｰﾌﾞ-ｱﾘｱ	ｺﾝﾊﾞｰﾚﾝｽ	D
ｺﾝﾊﾞｰﾚﾝｽ	ﾚｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	ﾍﾞｰﾌﾞ-ｱﾘｱ	E
Pluge	50 IRE ﾌﾗｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	ﾚｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ *	F
ﾍﾞｰﾌﾞ-ｱﾘｱ	100 IRE ﾌﾗｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	50 IRE ﾌﾗｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	G
ｸﾞﾘｰﾝ-ﾌﾞﾗｯｸ	ﾌﾞﾗｯｸ-ﾊﾞｰｽﾄ	100 IRE ﾌﾗｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	H
ﾌﾞﾙｰ-ﾌﾞﾗｯｸ	5 ﾍﾞｰｽﾄ	ﾌﾞﾗｯｸ-ﾊﾞｰｽﾄ *	I
ﾚｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	ﾏﾙﾁ-ﾊﾞｰｽﾄ	5 ﾍﾞｰｽﾄ	J
100 % ﾌﾗｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	NTC7 ｺﾝﾍﾞｰｼﾞｮﾝ	ﾏﾙﾁ-ﾊﾞｰｽﾄ	K
50 % ﾌﾗｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	NTC7 ｺﾝﾍﾞｰｼﾞｮﾝ	NTC7 ｺﾝﾍﾞｰｼﾞｮﾝ	L
0 % ﾌﾗｯﾄﾞ-ﾌﾞﾗｯｸ	FCC ｺﾝﾍﾞｰｼﾞｮﾝ	NTC7 ｺﾝﾍﾞｰｼﾞｮﾝ	M
ﾏﾙﾁ-ﾊﾞｰｽﾄ	ｸｰﾌﾟﾙ-ﾏﾙﾁ-ﾊﾞｰｽﾄ	FCC ｺﾝﾍﾞｰｼﾞｮﾝ	N
60 % ﾍﾞｰｽﾄ	ｸｰﾌﾟﾙ-ﾍﾞｰｽﾄ	ｸｰﾌﾟﾙ-ﾏﾙﾁ-ﾊﾞｰｽﾄ	O
5 ﾍﾞｰｽﾄ	SIN X/X	ｸｰﾌﾟﾙ-ﾍﾞｰｽﾄ	P
変調 5 ﾍﾞｰｽﾄ	ﾏﾄﾘｸｽ	SIN X/X	Q
ﾏﾄﾘｸｽ	0 IRE (ﾊﾞｰｽﾄなし)	ﾏﾄﾘｸｽ *	R
ﾌﾞﾗｯｸ 方形波	ﾌﾞﾗｯｸ 方形波	0 IRE (ﾊﾞｰｽﾄなし)	S
ﾊﾞﾝｽ	ﾊﾞﾝｽ	ﾌﾞﾗｯｸ 方形波	T
—	—	ﾊﾞﾝｽ	U

* 0 % セットアップ

インストラクション・シート

TSG95型

PAL/NTSC ゼネレータ

P/N 070-A412-50

Copyright © Tektronix Japan, Ltd. All rights reserved.
2002 年 10 月初版発行

ID/サイクル・コントロール

ID メッセージ (または ID サイクル) をオン/オフ。

ID/サイクル・メニューに入る。

信号選択

テスト信号セットの中のカラー・バー信号を選択およびスクロールする。

他の信号をスクロール/選択する。

シフト/シフト・ロック

次に押すキーのみシフト。

以降に押す全てのキーをシフト。

オーディオ・トーン

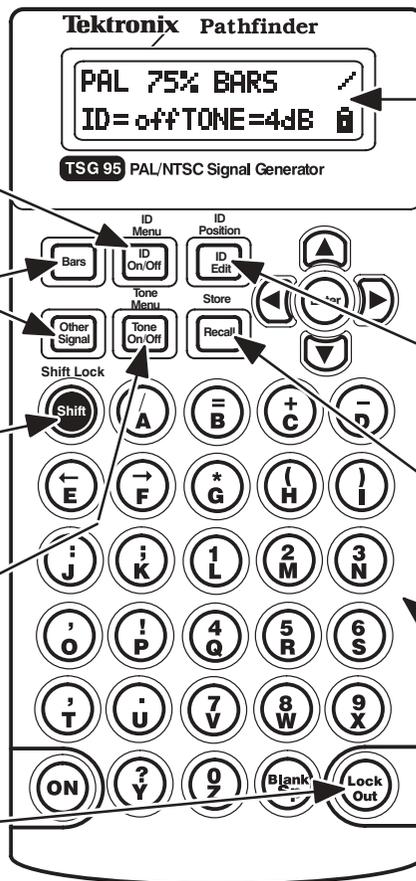
オーディオ・トーンをオン/オフ。

オーディオ・トーン・メニューに入る。

キーボードからの入力をロック・アウトする (ロック・アウト時には **Lock Out** および **On** キーのみ有効)。

警告

シャーシに電位が加わるような使い方は避けてください。コネクタの露出部分に電圧が現れるため危険です。



注意

9~15 Vdc の範囲の、適切な定格の DC 電源のみを使用してください。コネクタの中央のコンタクト部分が負の極性です。電源の解放端電圧は、18 Vdc を越えないものを使用してください。

表示シンボル

= オート・パワー・ダウンがイネーブルの状態 (シンボルは回転)。ユーティリティ・メニューからディスエーブルにすることができます (裏面を参照)。

= シフト (再度 **Shift** キーを押すとシフト・ロック)

= シフト・ロック (再度 **Shift** キーを押すと解除)

= キー・ボードがロック・アウト状態 (再度 **Lock Out** キーを押すと解除)

= ブランク ID の位置

ID編集/位置

入力してある ID メッセージを編集する。

矢印キーにより、ID メッセージの位置を変更する。

ストア/リコール

ID メッセージやユーザ・プリセットのリコールに使用。

ID メッセージやユーザ・プリセットのストアに使用。

信号の直接選択

メニューが表示されていないときに、文字キーを使用すると信号を直接選択することができます (裏面を参照)。

注意

使用済みのバッテリーを処理する際には、規制事項に従って適切に処分してください。